

## 【学校教育目標】

紫竹の風土、人の力に誇りをもち、  
自ら考え、判断し、共に生きる子どもの育成

## 【育成を目指す資質・能力】

### 「主体的に学びを通して、お互いを高め合う力」

#### めざす子ども像

- 笑顔で元気にあいさつする子ども（人間性）
- あきらめずチャレンジする子ども（学びに向かう力）
- 主体的に学びに向き合う子ども（学びに向かう力）
- みんなで力を合わせて学びを作り上げる子ども（知識及び技能・思考力・判断力・表現力）

#### 《キーワード》

#### 「会話のキャッチボール」（会話における相手を思いやった言葉のやり取り）

- ・自分の思い（ボール）を話すこと（スロー）からではなく、まずは相手の思いを受け止めること（キャッチ）から始める
- ・相手の思いを受け止めようとする意識とは、すなわち人権意識である
- ・会話のキャッチボールを心掛けることで人間関係形成力が育つ

#### めざす学校像

- 毎日が楽しい、活気のある学校  
（認め合い、学び合い、支え合い、安心して失敗できる教育環境）

#### めざす教職員像

- 豊かな愛情と高い専門性で一人一人の子どもを大切にし、誠実に対応にする教職員
  - 【校内研究】：授業改善と自学自習の習慣化
  - 【生徒指導】：子どもの主体性を育む学校・学年・学級集団づくり
  - 【人権教育】：多様性を認め合う学校・学年・学級集団づくり
  - 【教育DX】：ICT機器を効果的に活用したデジタル社会の善き担い手の育成

#### 《大切にしたいこと》

- ・地域と保護者と学校が一体となって子どもを育てる
- ・子どもや保護者の心に寄り添う丁寧でスピーディな対応をする
- ・子どもの手本であり、あこがれとなる教職員を目指す